大地震等の災害が発生したとき

【学内にいる場合】

①揺れが収まるまで動かないようにし、机等の下に入り、落下物・倒壊物・ガラスの破片等から身を守る。
②ドアや窓を開けて避難口を確保する。あわてて外に出ない。
③教職員の指示により速やかに指定の避難場所に避難する。その際にエレベータは使わない。
④避難場所では教職員の指示に従う。勝手な判断はしない。

→ 避難場所は次ページShokei Campus Map参照

【通学途中の場合】

①最寄の安全な場所に避難し、駅、自治体、警察、消防などの指示に従う。
②各自の判断で帰宅するか、大学に向かう。

【自宅にいる場合】

①最寄の安全な場所に避難し、自治体、警察、消防などの指示に従う。
②住んでいる建物および周辺の安全が確認されれば自宅待機する。
③テレビ・ラジオ、大学ホームページ、学生ポータルサイトなどで大学からの情報に注意する。

大学への緊急連絡先

災害対策部（優先電話）	０２２－３８１－３４３０
学生生活課	０２２－３８１－３３０７
教務課	０２２－３８１－３３０５
大学（代表）	０２２－３８１－３３００

【家族・親戚・知人間での安否確認方法】

災害発生時に被災地の電話が繋がり難い場合、NTTが提供する「災害用伝言ダイヤル」が利用できます。「体験利用提供日（試験的に利用できる日）」も設定されていますので、NTTのホームページなどで確認し、一度試しておきましょう。

伝言録音（安否登録）

①１７１をダイヤル
②１をダイヤル
③自宅の電話番号を市外局番からダイヤル
④メッセージ録音

伝言再生（安否確認）

①１７１をダイヤル
②２をダイヤル
③連絡をとりたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤル
④メッセージ再生